

福井市足羽山 1♂, July 29, 1959. 徳永氏採集

移動性の強い暖地性の偶産種で、この標本は現在県立藤島高校生物教室に保管されている。

以上の標本中、採集者名のないものは全て筆者の採集によるものである。

参考文献

井崎市左エ門(1970), 福井県蛾類目録, 小浜昆虫同好会

井上寛他(1982), 日本産蛾類大図鑑, 講談社

福井県博物学会(1938), 原色福井県昆虫図譜

福田久美, 下野谷豊一, 石川淳一(1966), 福井県のシタバ類, 蛾類通信No.42

—短報—

アオヤンマを金津町で採集

下野谷 豊一*

原色福井県昆虫図譜(1938)には坂井郡, 敦賀市, 三方郡, 遠敷郡などからの記録がでているが、このアオヤンマの生息するような平地の湿地や沼は、耕地や宅地化などによって次々と消えつつあり、近年このアオヤンマを採集したという話は聞かない。本当に少なくなってしまったのかはわからないが、金津町橋屋の湿地へ出かけた際に採集することができたので記録する。

Aeschnophlebia longistigma Selys

アオヤンマ

1♂, June 1, 1980. 下野谷豊一 採集。
当日、この他に次のようなトンボも採集しているので合わせて記録する。

ニシカワトンボ 2♂, ムカシヤンマ 1♂

1♀, ヤマサナエ 1♂ 2♀, サラサヤンマ
1♂ 1♀, シオカラトンボ 2♂ 2♀, シオ
ヤトンボ 2♂ 1♀.

なお、この北潟湖に近い橋屋の湿地を昨年(1982)再度訪れたところ、全体が完全に埋め立てられており、今後この地でのアオヤンマの発生は望めなくなった。

(* 福井市宝永3丁目31-12)

